



しもよねだ



No. 6

学校の教育目標 かしく(よく考える子) あたたく(思いやりのある子) たくましく生きる子(強い体の子) 令和5年8月29日

学徳高き<津田左右吉博士>のふるさと下米田で、**健やかに育つ子ら!**

今昔

～開校150周年を迎え～

校長 佐藤 亜紀



中庭では、4年生が植えたひょうたんが立派に育ち、2学期の子ども達を迎えました。酷暑に負けず、たくましくカッコよく生長したその姿は、パワーと希望を与えてくれています。39日間の夏季休業を終え、令和5年度2学期がスタートしました。

明治6年、文明義校と名付けられて開校した本校は、今年度150周年を迎えました。「開校100年記念文集 しもよね」(昭和48年12月)を紐解くと、学制等により、校名が移り変わっていることが分かります。

- 明治15年 文明支校
- 明治17年 文明小学校
- 明治19年 則光尋常小学校
- 明治26年 下米田尋常小学校
- 明治35年 下米田尋常高等小学校
- 昭和16年 下米田国民学校



現在の下米田小学校と名付けられたのは、昭和22年だったと記録されています。

開校100年記念文集には、当時の児童の皆さんが、家の方や近所の高齢の方々に“昔”の話を伺い、感じたことや思いを作文にして綴られています。文末には、「昔の子どもは、大人がやる仕事もやっていました。」「今の私たちは、本当に楽をしているなあと思います。」「今のぼくたちは、何でもあって、本当に幸せだと思います。」という結びもあり、今から50年前の“子ども”が先人を尊敬していたことが伺われます。

令和5年7月、本校の運動場を会場とし「下米田納涼夏祭り」が開催されました。1学期末に、この夏祭りは「人と人とのつながりが途切れてしまっていた3年間であったからこそ、改めて地域を盛り上げていきたい。下米田の子どもたちにもお祭りに参加する楽しい経験を味わってもらいたい。」という地域の皆さんの思いがあるという話を子どもたちにしました。そして下米田の大人の方々の思いを感じ、マナーやルールを守ることや、チケット利用時には「お願いします」頂いた時には「ありがとうございます」と挨拶ができるといいですね、と声掛けをしました。

7月22日当日、大盛況の夏祭りでは「お願いします」と会釈を付けてチケットを渡す姿、「ありがとうございます。」と笑顔で参加賞を手にする姿で溢れていました。

時代は大きく変化しても、先人に対する思いの深さは、今も昔も変わりません。そして変えてはいけないものだと思いを新たにしています。

2学期も本校の教育活動へのご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。